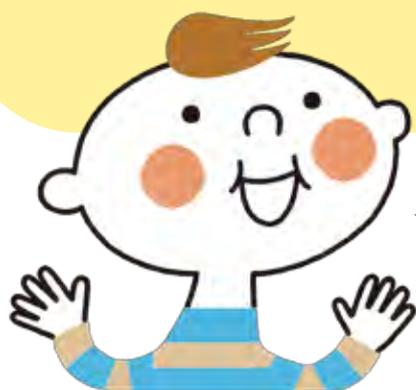




コープがお届けする商品の食品安全・品質保証の取り組みをご紹介します前に、大切な考え方「フードチェーン」についてご説明します。イメージが膨らむように絵本仕立てにしました。

さて、**フードチェーンとは何でしょうか？** ほぺたんと学びます。ちらし寿司から広がる食品安全・品質保証のお話です。

パパとママが、ほぺたんに  
すてきなちらし<sup>ずし</sup>寿司をつくってくれました。



わあ！  
おいしそう

●「ほぺたん」はコープネットグループのキャラクターです。

ちらし寿司は、さまざまな食材からできています。では、一つ一つの**食材はどこから来てどのようにして食卓に上がるのでしょうか？** そして、その食材の安全性はどのように保証されているのでしょうか？ コープは「元をたどれること」そして「その食材に関わっている方々の顔が見えること」が大切だと考えています。あなたの目の前にある料理。「いただきます！」の前に想いをはせてみてはいかがですか？

パパが言いました。  
「ちらし寿司に入っている食べものは、元をたどっていくと、いろいろなところからやってくるんだよ」



生産者から原料加工者、原料加工者から製造者、製造者から問屋と、流れていく中でひとつの商品になっていくのです。**ひとつの商品が生産者から始まり組合員に渡るまでのつながりを「フードチェーン」といいます。** 食の安全は、フードチェーンにたずさわる一人一人が、安全性確保に取り組み、すべての人が協力して実現します。それは「**安全の全員リレー**」なのです。そして、最後に組合員にバトンを渡すのは、私たちコープです。しっかりとアンカーにバトンを渡します。

ママが言いました。  
「私たちが安心して料理できるのは、野菜やお肉をつくっている人からコープまで『安全』のバトンリレーでつながっているからよ」

